

マサチューセッツ水素・燃料電池同盟 の報告：地元企業が5,000万米ドル以上 の資金を調達

米国マサチューセッツ州知事のMitt

Romney氏は「水素・燃料電池サミット」において「マサチューセッツ水素・燃料電池同盟」（Mass Hydrogen Coalition）と会合を持つ予定です。

マサチューセッツ水素・燃料電池同盟（<http://massH2.org/>）のBrad

Bradshaw会長は次のように述べました。「州内のクリーンエネルギーを巡る動きから、ベンチャー企業への多額の投資が始まっています。Protonex、Green Fuel Technologies、Konarka、Lilliputianなどを含む地元企業各社は、わずか1年半の間に合計で5,000万米ドルの資金を調達

しました。独立系の市場調査会社CleanEdgeによれば、再生可能エネルギー市場は、2014年までに1,000億米ドル規模に成長すると予想されています。」

さらにBradshaw会長は、こう語りました。「この資金調達の成果は、水素、燃料電池その他のクリーンエネルギー技術にけん引されて、マサチューセッツ州のビジネスが飛躍するための初めの一步に過ぎません。11月7日のサミットでMitt

Romney州知事にお会いし、クリーンエネルギー促進活動の拡充につながる対話を開始する予定です。」

「クリーンエネルギー会議：新興技術のための資金調達と協力体制」と題するカンファレンスは、2005年11月7日、ボストンのパーク・プラザで開催されます。このイベントは「第2回マサチューセッツ州水素・燃料電池サミット」と共催で、丸1日を費やし、各種展示、パネル・ディスカッションなどが行われ、投資家と地元エネルギー企業が商談を行う機会にもなります。スポンサーは、マサチューセッツ州技術移転センター、The Center for Economic and Environmental Partnership, Inc.、そしてカンファレンスでプレゼンテーションを行うAcumentrics、Btu International、CTP Hydrogen、Hy9 Corporation、Lilliputian、Nuvera、Protonex、Saint-Gobainといった水素・燃料電池企業各社です。

「マサチューセッツ水素・燃料電池同盟」について

「マサチューセッツ水素・燃料電池同盟」(The Massachusetts Hydrogen Coalition, Inc.) は、会員制の非営利企業です。州内の水素・燃料電池産業の成長促進に焦点を定め、リソースの利用可能性向上、認知度の拡大、ビジネス機会の創出といった手段を講じています。この組織の中核的な使命は、地元企業・組織の成功支援、水素・燃料電池および関連技術の開発と導入です。